

[D. U-NET株式会社]  
第7期 計算書類

自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	<u>2,733,453</u>	流動負債	<u>1,697,415</u>
現金及び預金	21	未払金	1,282,855
売掛金	1,099,695	未払費用	4,718
材料貯蔵品	184	未払法人税等	326,923
前払費用	1,454	未払消費税等	69,509
関係会社余剰資金預け金	1,632,097	前受金	4,462
		預り金	194
		賞与引当金	8,750
固定資産	<u>48,170</u>		
有形固定資産	<u>211</u>		
建物	220		
減価償却累計額	△ 9		
無形固定資産	<u>10,246</u>		
ソフトウェア	10,246		
投資その他の資産	<u>37,712</u>		
敷金	4,178		
長期繰延税金資産	33,534		
		負 債 合 計	1,697,415
		純 資 産 の 部	
		株主資本	<u>1,084,208</u>
		資本金	<u>30,000</u>
		利益剰余金	<u>1,054,208</u>
		利益準備金	<u>7,500</u>
		その他利益剰余金	<u>1,046,708</u>
		繰越利益剰余金	1,046,708
		純 資 産 合 計	1,084,208
資 産 合 計	2,781,623	負債及び純資産 合計	2,781,623

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産

材料貯蔵品

..... 総平均法に基づく原価法  
 なお、収益性の低下したたな卸資産については、帳簿価額を切下げております。

(2) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産

..... 定率法  
 但し、平成10年4月1日以降に取得した建物については、定額法を採用しております。  
 なお、主な耐用年数は以下の通りです。

建物 18年

② 無形固定資産

..... 定額法  
 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金

..... 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

2. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権 ..... 1,706,321 千円

短期金銭債務 ..... 3,478 千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

賞与引当金 3,026 千円

賞与引当金社会保険料 401 千円

未払事業税 29,959 千円

その他 146 千円

繰延税金資産合計 33,534 千円

4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 ..... 1,807,014円60銭

1株当たり当期純利益 ..... 1,379,843円69銭

5. 当期純損益金額

827,906 千円

以上